

# 臨床動物看護研究会 ー第4期ー (東京) 参加者募集

この研究会は、〈主宰：西谷孝子氏（広島県・西谷獣医科病院、本学会認定動物看護師、本学会理事）、後援：日本動物看護学会〉という形で行っており、今年で4年目を迎えます。今年は東京で1回開催いたします。

〈日時〉 2008年9月28日（日）10：00～16：00

〈会場〉 東京・御茶ノ水 本学会事務局 会議室

◆事務局はJR御茶ノ水駅（中央線・総武線）、地下鉄新御茶ノ水駅（千代田線）・淡路町駅（丸ノ内線）・小川町駅（新宿線）から徒歩5分です。参加者へは後日地図をお送りいたします。

〈プログラム〉

10：00～12：00 **動物看護・動物看護過程とは何か**

講師：遊座晶子（茨城県・つくば国際ペット専門学校教諭、本学会認定動物看護師）

13：00～16：00 **動物看護ケーススタディ(事例研究)のまとめ方**

**ー動物看護報告のまとめ方／大会・学会誌における発表の方法ー**

講師：西谷孝子

〈参加費〉 3,000円 ◆お支払いは当日で結構です。

〈申込方法〉 参加希望者は、お名前と電話番号を学会事務局まで、TELかE-mailでお知らせください。

TEL. 03-5298-2850 E-mail [info@jsan.gr.jp](mailto:info@jsan.gr.jp)

◆定員20名になり次第〆切ります。申込は本学会員に限ります。「本学会認定動物看護師」の資格有無は不問。

## 開催趣旨（主宰者より）

この研究会では、臨床動物看護の定義を①とします。また、動物看護師の倫理規定を②③とします。

①来院されるあらゆる動物とその飼主を対象に、動物のすべての健康レベルに対しての看護をさす。健康レベルとは、〈健康な時：保持増進、疾病の予防・発見〉×病気のとき：治療および看護〈回復の時生活活動のための援助〉×終末期：平和な死への援助とする。

②動物看護師は、常に質の高い看護を提供できるように、個人の責任において継続的学習に努める。

③動物看護師は、看護実践の水準を高め、よりよい看護ケアのために動物看護研究に努める。

この考えに賛同できる方に参加していただきたく思います。「動物看護学の確立と動物看護研究の推進」に寄与していただける方と共に、継続して学習していきたいと思っています。今期は東京で1回のみ開催となります。今ここで、自分の行っている看護をふりかえり、臨床動物看護の本質を考え、看護研究に取り組んでみようという意欲ある方の参加を募集しています。実際に書いている看護記録やまとめているレポートなどをお持ちくだされば、具体的なアドバイスをさせていただきます。臨床動物看護研究会では、動物看護研究の学会発表や学会誌投稿を支援いたします。本会が皆様にとって、「学びや気づき・発見」のお手伝いになれば幸いです。



前回の様子